

# 気づきからつなげる算数科授業

4年1組の算数「表を使って考えよう」の授業を参観しました。まず、文章問題を提示して気づきを出させます。初めは、文章の中の言葉や数字を発表する児童が多かったのですが、そのうち、「引き算をすれば分かると思う」、「たし算も使うと思う。」と、問題を解く方法についての気づきも出始めました。すると、「数字がたくさん出てきて何人か分かりづらい。」という気づきも出てきました。そこで、教師が「どうやったら分かりやすい？」と切り返し、表にまとめたらいいことに気付かせていきました。表に整理すると式も見つけやすいということで、児童は意欲的に問題を解いていきました。本校では、数年前から算数科に限らずこういった児童の気づきを問いや学び合いにつなげる授業スタイルを取り入れています。

